

第 11 回 井上宇市記念賞およびアジア国際賞

(目的) 空気調和設備および環境工学分野に関する開発、設計、施工、研究、教育に特に貢献のあった個人を表彰し、本分野の将来を引き続き担う人材を育成することを目的とする。加えて、アジア地域で活躍する技術者、研究者を表彰し、アジアにおける本分野のさらなる発展を図ることを目的とする。

1. 井上宇市記念賞 (2名)

受賞者	羽山 広文 (北海道大学大学院)
受賞業績	生産施設等における高効率空調システムの実用化に関する研究開発
推薦理由	<p>羽山広文君は、民間企業および大学における長年の研究開発・教育活動を通じて、建築環境学・建築設備学に関する技術及び学術の進展に貢献し、多数の人材の輩出に寄与した。特に、IT 機器を収容するデータセンターや、工作機器を収容する生産施設を対象に、高効率空調方式の研究開発・実用化に取り組み、多数の通信サービス拠点や生産工場に大きな省エネルギー効果をもたらした。これらの成果は、本会の論文賞、技術賞、技術振興賞のみならず、日本建築学会賞(論文)、同(技術)など、多数の受賞で評価された。また、本会においては、論文、総説、報文の他、大会学術講演論文集・北海道支部学術研究報告集にて多数の発表があり、理事、北海道支部長、各種委員会委員を務め、学会の運営と発展に大きく貢献した。</p> <p>よって、その功績は井上宇市記念賞に値するものと認める。</p>

受賞者	高井 啓明 (㈱竹中工務店)
受賞業績	継続的な委員会活動と連携した環境・設備計画の実践と社会への還元
推薦理由	<p>高井啓明君は、各時代の社会が要請した重要な環境設備の計画・設計・開発に携わると共に、多くの委員会活動を通じて社会貢献を実践してきた。当会の理事及び9委員会の委員長のほか、省庁・機構・学会などを含め83の空調・環境分野の委員を歴任し、その内22は現在も継続している。また、大空間建築や大規模オフィスの先進的な環境・設備システムの計画・設計により、本会技術賞、十年賞、技術振興賞を数多く受賞した。これらを含む多様な実務成果を技術報告・論文・講演で本会から社会に公表すると共に委員会活動に反映し、高い評価を得てきた。また2002年からCASBEE開発委員として環境建築に力を注ぎ、ASHRAE Technology Award First Placeを受賞した。豊富な経験から著名建築家と様々な設計プロジェクトを協働し、多くの招待講演や大学非常勤講師として技術の伝承と教育にも貢献した。</p> <p>よって、その功績は井上宇市記念賞に値するものと認める。</p>

2. 井上宇市記念賞アジア国際賞 (1名)

受賞者	Fu-Jen Wang (Distinguished Professor, Department Refrigeration, Air Conditioning and Energy Engineering, National Chin-Yi University of Technology) フーレン ワン (勤益科技大学)
推薦理由	受賞業績：台湾と世界における室内空気質及び空調に関する顕著な業績
推薦理由	<p>Fu-Jen Wang 君は空気調和分野においてアジアのみならず、欧米においても幅広く活躍をしている。2017年にASHRAEのFellowを受賞し、ASHRAE Taiwan ChapterのPresidentも務めた。また、ASHRAEのAPCBE及びHealthy Building Asia 2017を始め、多くの国際学会においてOrganizing Committee及びSession Chairに精力的に取り組み、長年国際交流を促進してきた。台湾国内においても台湾ESCO学会(TESCO)の会長及び台湾室内空気品質学会(TSIAQ)の会長を務めており、様々な団体の学術委員やプロジェクトのPMを務め、さらに数多くの受賞により高い評価を得ている。現在のアジアにおける空気調和分野の最も活動的な研究者の一人であり、アジア地域と本会の関係を考えると非常に重要な人物である。</p> <p>よって、その功績は井上宇市記念賞アジア国際賞に値するものと認める。</p>

